

2009 年度 小委員会活動成果報告

(2010 年 3 月 10 日作成)

小委員会名	複雑系の数理科学とアルゴリズム・デザイン小委員会	主 査 名：池田靖史 就任年月：2009 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	情報システム技術委員会	委員長名：加賀有津子
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2011 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複雑系の数理科学を応用したアルゴリズム・デザインの研究 ・ 研究集会、シンポジウム開催等を通じた研究成果の発表と情報提供 ・ 国際シンポジウム開催に向けた準備 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無 池田靖史 (主査・慶應義塾大学)、朝山秀一 (東京電機大学)、大崎純 (京都大学)、三井和男 (日本大学)、木村謙 (幹事・エアンドエー) 佐藤祐介 (日本防災研究所)、陳沛山 (八戸工業大学)、新宮清志 (日本大学)、瀧澤重志 (京都大学)、濱野慶彦 (エーエーラボ)、堀池秀人 (熊本大学)、前稔文 (大分工業高等専門学校)、松永直美 (レモン画翠)、渡辺誠 (アーキテツオフィス)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2009 年度予算	153,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス： http://aij.cn.cst.nihon-u.ac.jp/modules/fukuzatsu7/index.php?id=1

項 目	自己評価
委員会開催数	7 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. コロキウム「構造形態の解析と創生 2009」 ([構造委員会] シェル・空間構造形態創生小委員会、形態創生と構造最適化小委員会と共同開催) 参加者数 82 名 『同名資料』 2. 第 32 回情報・システム・利用・技術シンポジウム小委員会企画研究集会③ 「アルゴリズム・デザインとものづくり教育を繋ぐ」 (建築情報マネジメント小委員会と共同開催) 参加者数 51 名 『第 32 回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集』所収 (pp.241-256)
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 各シンポジウムの開催を通じて会員への情報提供ができた 2. 海外研究者を招いたことで国際シンポジウムの開催への足がかりを築いた 3. 小委員会でゲスト市川創太、美濃部幸朗らの新進研究者から情報収集した
委員会活動の問題点・課題	1. 国際シンポジウム開催へ向けて国際的活動のさらなる活発化 2. 地方に在住している委員の活動の促進
その他	